

## 高砂市民大会 感染予防に対する注意事項

- ◎本大会では、フロア上の蜜を防ぐため、試合の敗者のみ2名が残り、線審の椅子に着席し主審（本部に設置しているゴム手袋着用）と線審を兼ね、もう1名が線審のみを行う。勝者は、使用したコートのもップ掛けを行う。※第1試合のみ本部から指名。
- ◎観客席を使用する際は、隣同士で座ることがないようにし、必ず1列以上空けて座ることとする。
- ◎密閉環境としないため、試合途中であっても全コートのラリー終了を待ち、90分に1回程度体育館の窓等を開放し換気を行う。  
※試合の流れが変わる場合もあるが感染拡大防止を最優先とする。
- ◎本大会は、ラリーポイントの21点先取とし、20点オールとなっても21点先取でそのゲームを打ち切る。
- ◎試合の開始前と終了時の握手を行わず、サービスライン付近に並び一礼のみとする。
- ◎ダブルスのゲーム中に行うパートナーとの手の平同士のタッチを禁止する。  
※本部から禁止の依頼を行うだけで罰則等は設けない。
- ◎コート内以外では、マスクの着用を必須とする。主審、線審事もマスク着用とする。
- ◎コートサイドにカゴを設けませんので、各自、バッグを持参し飲み物やタオル等はフロアに直接おくことがないように、バッグの中に収納する。
- ◎フローアが汗で濡れたりした場合は、必ずもップでふき取ることとし、タオル等でふくことは絶対にしない。
- ◎シューズの裏を手で拭くことはしない。
- ◎フローア上での応援は禁止とする。
- ◎発生したゴミは必ず持ち帰る。